

会 議 録

会 議 の 名 称	令和6年度 新座市子どもの放課後居場所づくり事業 運営委員会（第2回）
開 催 日 時	令和7年1月21日（火） 午前10時から10時50分まで
開 催 場 所	新座市役所本庁舎5階 第2委員会室
出 席 者	金子 廣志 齋藤 寿美子 浜田 祐加 木原 真里香 結城 美千代 山田 圭子 伊藤 浦人 伊藤 好治 遠藤 達雄 山崎 孝雄 岸野 健太郎 金子 啓一 計12名
事 務 局 職 員	生涯学習スポーツ課 渡邊副課長 佐藤主事 羽賀主事 高野 武嶋
会 議 内 容	1 開会 2 挨拶 3 議事 (1) 令和6年度運営状況について 資料1 (2) 令和6年度アンケートの実施及び結果について 資料2 (3) 子どもの放課後居場所づくり事業実施要綱改正（案）について 資料3 (4) 令和7年度事業予定について 資料4 (5) その他 4 閉会
会 議 資 料	次第資料
そ の 他 の 事 項	特になし

審 議 の 内 容 （審議経過、結論等）

1 開会（司会：羽賀主事）

2 挨拶（金子教育長）

3 議事

(1) 令和6年度運営状況について **資料1**（説明：佐藤主事）

学年別登録者数（資料1～3頁）、月別参加平均人数（5～10頁）及び令和6年度下半期各ココフレンドの運営状況報告（11～14頁）については資料のとおりである。

また、令和6年度下半期の活動状況について、八石及び片山ココフレンドコーディネーターから報告いただいた。

〈八石ココフレンド〉

- ・ 参加人数は平均15人程度であるが、夏休み中は平日には参加しない中学年児童も参加し、20人ほどの参加があった。方面別下校の時間が午後4時30分になる冬時間は、若干参加人数が減少する。八石ココフレンドは参加人数が多くないので、スタッフの人数を減らして見守りをしているが、特に問題はない。
- ・ キッズヨガ、音楽コンサート等、外部講師をお招きして充実したイベントを開催することができた。
- ・ 夏休み中に校舎の空調工事が行われたため、ココフレンドルームは教室を移動して活動した。移動の際には学校にも御協力を頂いた。
- ・ ココフレンドだよりの紙配付がなくなってから、子どもたちにイベントの情報が届かないことが多いようで、残念である。必要に応じて紙で配付できるとよい。また、これまで教職員に紙で配付していたココフレンドだよりの、今年度からスクールメールで配信していただいている。
- ・ 子どもたちは寒い日でも校庭で元気に走り回り、室内でも工夫して楽しそうに遊んでいる。その姿がスタッフの活動の励みになっている。

〈片山ココフレンド〉

- ・ 登録児童の大半が1～3年生であり、登録率は80%を超える。高学年の登録は少なく、今年度は6年生の登録がなかった。また、高学年の登録児童のほとんどが低学年の登録児童の兄弟である。
- ・ 参加人数は平均20人弱であるが、授業参観や懇談会等がある日は参加人数が増える。ココフレンドルームが狭いので、参加が多い日は特別教室をお借りするなど工夫して活動している。
- ・ 女子の参加が多く、手芸が人気である。ステンドグラス風の制作も好評だった。
- ・ 体育館にエアコンが設置された。暑い夏、寒い冬の活動時には大変助かっている。
- ・ 新入生児童の説明会では、「ココフレンドは学校の延長であり、学校で禁止されていることはココフレンドでも禁止である」と説明している。
- ・ 児童の下校時間が学年、曜日によって違う。それに合わせてスタッフの勤務時間も早番と遅番に分けている。

- (2) 令和6年度アンケートの実施及び結果について **資料2** (報告：佐藤主事)
資料2のとおり報告を行った。

委員長 回答率が約28%と低いことについて、事務局としてはどのようにとらえているか。

事務局 周知の方法等、回答率をあげる工夫が必要であると考えている。

委員長 スマートフォンで回答する場合、所要時間が長いと途中で面倒になる。年1回ではなく2回に分けてアンケートを行うなど、簡単に短時間で回答できる工夫が必要ではないだろうか。

委員 今回から子どものアンケートも保護者と一緒の電子申請になったが、子どもが自分で書いてココフレンドルームに届けてくれるのが励みになっていたのでは残念である。

委員 保護者が子どもの意見を聞いて回答すると、子どもの言葉が親の言葉に変換され、ニュアンスが変わってしまうことがあるかもしれない。率直な意見を収集するには、子どものアンケートだけでも紙で実施するのがよいのではないか。

事務局 これまでは集計事務の軽減のため、一部のココフレンドのみで実施していたが、今年度から全ココフレンド児童対象に市の電子申請サービスを活用して実施したものである。

委員 学校ではグーグルフォームを利用しており、集計も簡単である。

事務局 来年度以降の参考にさせていただく。

委員長 アンケートのみでなく、必要に応じて紙を用いてもよいのではないか。

事務局 柔軟に対応していきたい。

- (3) 子どもの放課後居場所づくり事業実施要綱改正(案)について **資料3**
(説明：羽賀主事)

資料3のとおり説明を行った。

委員 委員の負担が増えるのか。

事務局 増えることはない。会議の回数も変わらない。

委員 ぱわーあっぷくらの指導者が新たに委員として就任するのか。

事務局 検討できると考えている。

委員 ぱわーあっぷくらとココフレンドは、いずれも放課後子供教室の事業であり、また、どちらも軌道に乗っている事業である。今年度、ぱわーあっぷくらの運営委員会である「ふれあいネットワーク協議会」の解散が決まったため、本運営委員会において兼任することを提案するものである。

委員長 「新座市子どもの放課後居場所づくり事業運営委員会」という名称からも、兼任することに問題はないのではないか。

⇒ 異議なし。

⇒ 承認された。

- (4) 令和7年度事業予定について **資料4** (説明：佐藤主事)

資料4のとおり説明を行った。

委員長 学校管理規則において8月28日までを夏季休業日としているが、来年度からは8月31日までとすることとなった。ただし、校舎長寿

命化改修工事が行われる第四小学校と池田小学校については、工事期間の確保のため、夏季休業期間を拡大する予定である。

(5) その他

委員 夏休みに大和田ココフレンドでお点前体験イベントを開催した。スタッフはとても大変だったと思うが、子どもたちはとても楽しんでいたようだ。これからも子どもたちのために良いココフレンドにしていきたい。

委員長 市内には様々な団体があるので、ネットワークを広げ、イベントの協力をお願いするとよいのではないか。

事務局 令和7年度運営委員会第1回は、5月中旬を予定している。

4 閉会（羽賀主事）